




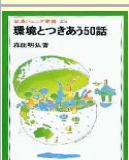
















「県民が子どもにすすめる本 200選」












【高校生向け】

番号	表紙	シリーズ名	タイトル	作者	絵	訳	出版社	要約	出版年
1			青空のむこう	アレックス・シアラー		金原瑞人	求龍堂	シンプルであたたかな世界はいかがですか。あなたは、人生が今日終わってしまうとしたら、家族に何を上げたいですか。	2002
2			赤ちゃんのはなし	マリー・ホール・エッツ	マリー・ホール・エッツ	坪井郁美	福音館書店	目に見えないくらいの命のもとから、家族に赤ちゃんがわらいかけてくれるまで。時間を追ってかたられる命の成長のお話。	1982
3			穴	ルイス・サッカー		幸田敦子	講談社	無実の罪、過酷な労働。こんな運命ってあっていいのってくらいの不運の連続。でもネバーギブアップです。続編「道」もあります。	1999
4			アルケミスト	パウロ・コエリョ		山川紘矢 山川亜希子	角川書店	アルケミストとは錬金術師の事。アンダルシアからピラミッドへ羊飼いの少年は、夢を追って旅立つ。「悪魔とプリン嬢」もどうぞ。	1997
5			アルジャーノンに花束を	ダニエル・キイス	カバー絵 おおやちき	小尾美佐	早川書房	だれもが望む天才の頭脳。幼児程度の知能のチャーリィが手術で得た頭脳は彼に何をもたらしたか。「ついしん」は泣けます。	1999
6			医者 井戸を掘る	中村哲			石風社	戦乱と飢餓のアフガニスタン。日照り続きの土地で井戸を掘る日本人。著者は、今日も、アフガニスタンの人々の命のために働いています。	2001
7		It (それ) と呼ばれた子	It (それ) と呼ばれた子 幼年期	デイヴ・ペルザー		田栗美奈子	ソニー・マガジンス	母親に名前さえ呼んでももらえない「It」。幼児期の虐待を経験した著者が語る再生への道。「ロストボーイ」「さよならIt」へと続く。	2002

8		いのちの音が聞こえる	三宮麻由子			海竜社	全盲の著者が、生活の中で感じる自然のささやきを語るエッセイ集。あなたにも見えなかったことが見えてきます。	2003
9		イラクの小さな橋を渡って	池澤夏樹	本橋成一 (写真)		光文社	開戦前夜のイラクを、池澤夏樹が本橋成一の写真とともにレポート。無邪気な子ども達の笑顔、市場の賑わいの中で戦争を考えます。	2003
10		カモメに飛ぶことを教えた猫	ルイス・セプルバダ		河野万里子	白水社	原油まみれで死んだカモメとの約束を守りとおす港町の猫たちの物語。笑えて、胸があつくなること保証します。	1998
11		ジュニア新書 環境とつきあう50話	森住明弘			岩波書店	保存食品なのに「賞味期限」？暮らしの中で感じる疑問について解説します。疑問の入口に立ってあなたはどうか行動しますか。	1993
12		電撃文庫 キノの旅	時雨沢恵一			メディアワークス	「世界は美しくなんかない。そしてそれ故に美しい。」キノと二輪車エルメスの旅。様々な国を訪ねる二人が会会う人々。全7巻。	2000
13		くらのかみ	小野不由美	村上 勉		講談社	行者に崇られ座敷童子に守られているという古い豪壮な屋敷に後継者選びのため親族一同が集められた。そこでは怪奇な出来事が続出。謎を解くために少年探偵団が結成されたのだが…。	2003
14		グレートジャーニー 地球を這う (1) 南米～アラスカ編	関野吉晴			筑摩書房	およそ500万年前に誕生したヒトが、世界に拡散してゆく旅を追う。現在も厳しい自然の中に暮らす人達の笑顔が美しい。続刊有。	2003
15		GO	金城一紀			講談社	コリアン・ジャパニーズで高校生の俺。元ボクサーの父に鍛えられ喧嘩では無敗の俺が、ムチャクチャ可愛い日本人とある日恋におちた。映画でも話題になった作品。	2003
16		5000年前の男	コンラート・シュピンドラー		畔上 司 (訳)	文春文庫刊	ヨーロッパの山中で、凍結した紀元前3300年頃のミイラが発見された。彼は何をしようとしていたのか？謎解きが楽しめます。	1998

17		最後の息子	吉田修一			文藝春秋	長崎出身の芥川賞作家である著者の第一作。他に長崎の高校生を描いた「Water」も収録。	2002
18		自分の感受性くらい	茨木のり子			花神社	このところ考えることをやすんでる人にぜひお勧めしたい、自分に「喝」の一冊です。	1996
19		「自分の木」の下で	大江健三郎	大江ゆかり		朝日新聞社	「なぜ子どもは学校に行かなくてはいけないか」「どうして生きてきたのですか」。ノーベル賞作家から子どもへの16のメッセージ。	2001
20		しゃべれども しゃべれども	佐藤多佳子			新潮社	駆け出しの落語家と個性豊かな面々の物語。どうしても言えないことがあるあなた。言葉にしなくちゃ伝わらないよ。	2000
21		すいかの匂い	江國香織			新潮社	あかるい夏の光の中にとじこめられた記憶。11人の少女の物語。あなたの忘れていた記憶が、目を覚ますかもしれません。	2000
22		水平線の向こうから	堂園晴彦	葉 祥明		PHP研究所	生きることは死ぬこと。やがては、水平線の向こうにきえるものを見つめてみませんか。	2002
23		Sports Graphic Number ベスト・セクション1	スポーツ・ グラフィック ナンバー編集部			文藝春秋刊	スポーツの興奮と迫力を描いたノンフィクションと写真の13編。「江夏の21球」「追跡力道山」「アイルトンセナ」等。続刊有	2003
24		世界のたね 真理を追いもとめる 科学の物語	アイリック・ ニュート		猪苗代英徳	NHK出版	数学も理科も好奇心から出発した世界を形作るジグソーパズルのピース。すこし厚い本ですが、興味のある章から読めます。	1999
25		センス・ オブ・ ワンダー	レイチェル・ カーソン		上遠恵子	新潮社	「沈黙の春」の著者のラストメッセージ。自然の美しさに心ふるわず体験の大切さを訴える。	1996

26		空飛ぶ馬	北村 薫			東京創元社	女子大生と円紫師匠の名コンビ。血の苦手なあなたにおすすめのさわやか、ほのぼの推理小説。同じコンビの「夜の蟬」他もどうぞ。	1994
27		DIVE!! 1 前宙返り3回半抱え型	森 絵都			講談社	前宙返り3回半抱え型が何かわからなくても、楽しめるスポーツ小説。ダイビングでオリンピックを目指す少年達。続刊もどうぞ。	2000
28		博物誌	ルナール		岸田国土	新潮社	身の回りの生きものたちを言葉で描いています。「おとなになったうさぎ」「ながすぎる」と表現された動物とは何でしょうか。	1982
29		はるかな国から やってきた	谷川俊太郎			童話屋	谷川俊太郎の18歳から現在までの代表的作品をポケットにできる1冊です。あかるく、のびやかな世界を楽しんでください。	2003
30		100万回生きたねこ	佐野洋子	佐野洋子		講談社	100万年も死なずに、だれも好きにならず、自分が一番好きなねこが、最後にみつけた一番大事なことはなんだったのでしょうか。	1977
31		ぼくがここに	まど・みちお			童話屋	声に出して読んでみませんか「そうさん」を歌った時のように。まどさんは「やぎさんゆうびん」「ふしぎなポケット」の作者です。	1993
32		ぼくは勉強ができない	山田詠美			新潮社	ぼくは勉強ができないけれど、頭のいい高校生。「健全っていったいなんなんだよ」様々な価値観の中でぼくはぼくらしく生きる。	1996
33		ぼくを探しに	シエル・シルヴァスタイン		倉橋由美子	講談社	あなたの見つからない「かけら」は何でしょうか。読み方自由の絵本です。同じ著者で、「おおきな木」もお勧めです。	1979
34		星野道夫作品集 1	星野道夫			新潮社	極北の命の息づかいが感じられる一冊。写真家であり、優れた文章家でもある筆者の原点を知る初期作品。続刊有。	2003

35



モーリー先生との火曜日 ミッチ・アルボム

別宮貞徳

NHK出版

重病の先生とかつての教え子との特別授業。人生をありのままに受け入れることによって見えてくることは。

1998